様式第３号（第５、第６の１、第６の２関係）（その１）

警 察 署 協 議 会 会 議 録

直方警察署協議会

開催年月日時	令和４年５月２６日　　午後２時００分　から 令和４年５月２６日　　午後３時１５分　まで	
開 催 場 所	直方警察署　４階大会議室	
出　席　者	警察署協議会	会長以下８名
	警　察　署	署長、副署長、総務課長、会計課長、生活安全課長、宮若警部交番所長、刑事課長、交通課長、警備課長、事務局

議　事　概　要

【委嘱状交付・新委員挨拶（要旨）】

新委員から「皆様と一緒に安全・安心なまちづくりに貢献していきたい。」旨の挨拶があった。

【会長挨拶（要旨）】

○　毎日、警察官が通学時間帯に交番の前で、小学生に対して交通指導をしていただいており、警察官との交流は子供たちにとって本当にすばらしい経験になると感じている。

○　地域の安全・安心のため、本日の会議が実のある会議となるよう、皆様の忌憚のない意見をお願いする。

【署長挨拶（要旨）】

警察署協議会の設置目的は、住民の方々の声を警察行政に反映させるものである。本日の会議も忌憚のない、活発な御意見をお願いする。

【報告事項等】

１　警察署協議会会長連絡会議結果報告（会長）

２　直方警察署管内の犯罪情勢（令和４年３月末）について（総務課長）

３　ＤＶＤ視聴（職務質問、逮捕術の実技訓練）（総務課長）

４　災害対策～「備え」と「対処」～（警備課長）

⑴　過去の災害状況

⑵　直方警察署管内の災害危険箇所

（Ａ４）

議　事　概　要
⑶　直方警察署の災害警備活動 ⑷　災害から身を守るために 【質疑応答等】 ○　委員から「道路標識や標示等が見えにくい所、消えかかっている所を修繕してほしい。」旨の要望があり、交通課長から「樹木が覆い被さる、交通事故等で標識盤や支柱が曲がるなどにより、見えにくくなっている道路標識については、樹木の管理者に樹木を切るように要請し、標識盤やその支柱が曲がってしまった標識は、建て替えを実施している。また、消えかかっている横断歩道や停止線などは、本部交通規制課に連絡の上、その都度、引き直しをしている。」旨の回答があった。 ○　委員から「自転車の違法運転を取り締まってほしい。」旨の要望があり、交通課長から「自転車の交通違反を見つけた場合、停止を求め、イエローカード等を交付して警告している。警告に従わず交通違反を繰り返す者や、踏切を停止せずに走行する者等危険な走行している者については、積極的に交通切符処理を行うことになる。」旨の回答があった。 ○　委員から「積荷が崩れそうなトラックを取り締まってほしい。」旨の要望があり、交通課長から「荷崩れしそうなトラック等を発見した場合、停車させて安全な運行ができるように積み替えを指導している。荷崩れしそうな車両が走行しているのを見た場合は、危険な行為でるためすぐに１１０番通報をお願いする。積荷の状態が重量オーバーであれば、積載物重量制限超過違反、積載方法に違反があれば積載方法制限超過違反、積載貨物の落下や飛散させると転落等防止措置義務違反として検挙することになる。」旨の回答があった。 ○　委員から「昨今、社会問題となっているあおり運転について、直方警察署管内や県下の状況、防止対策、あおり運転の被害にあった場合の対応要領等について教えてほしい。」旨の質疑があり、交通課長から「当署ではあおり運転の検挙に至っていないが、県下では、本年４月末現在１件、令和２年は２件、令和３年は６件検挙している。妨害運転事案は積極的に事件化を図る方針であるが、本年４月末現在で事案の発生はない。妨害運転等に至らない場合でも、運転者や会社の運行管理者に警告を行い、ドライブレコーダーを確認した結果、通報者側も割り込み運転等している場合は双方に警告している。車の中は閉ざされた空間で自分本位の運転をしがちであり、それが相手を立腹させる運転につながることから、相手に対す

議　事　概　要
る思いやりや譲り合いの気持ちを持って、冷静に行動することや心にゆとりをもって運転することが大事である。後続車が車間距離を詰めてくる場合は、安全な場所で道を譲り、危険を感じた場合は１１０番通報をしてもらいたい。また、相手が執拗に追いかけてくる場合は、交番、駐在所のほか、コンビニエンスストアなどの駐車場に避難し、ドアをロックして車外に出ずその場から通報をお願いする。相手を立件処罰するためには客観的な証拠が必要となるため、ドライブレコーダーの設置が有効である。また、「ドライブレコーダー設置車両」の表示をすることで抑止効果も期待できる。」旨の回答があった。 ○　委員から「災害対策に関する報告で説明があった「直方防災だより」はどこで見ることができるのか。また、地域住民にどのような広報、講話を行っているのか。」旨の質疑があり、警備課長から「「直方防災だより」は直方警察署のホームページに掲載している。広報については、各自治体の協力を得て、各種会合等の参加者に対する出前講話などを積極的に行っており、土日の会合等にも出向いている。講話では、直方警察署管内の災害発生状況、危険箇所、アンダーパスの場所や災害から身を守るための留意事項などを説明している。」旨の回答があり、さらに委員から「ニュースによると６月は雨が多いとのことである。甚大な被害にならないためにも、しっかりとした広報をお願いする。」旨の意見があった。 【閉会】 次期開催日等の説明があった後、閉会した。